

令和6年度

多久市市制施行70周年記念事業

第27回

全国ふるさと

漢詩コンテスト



多久市制70周年
TAKU CITY 70th ANNIVERSARY

「儒学と
文化の
里づくり」

令和6年

11月30日(土)

表彰式・無料公開講演会

会場 東原庁舎講堂 13:30~
佐賀県多久市多久町1843-3

演題 正名(孔子の政治思想)

講師 公益財団法人斯文会 理事長
宇野 茂彦氏

石碑披露

聖廟展示館敷地内 15:20~

審査員

東京大学名誉教授
台湾国立中央大学中国文学系客員教授
大木 康氏
国士舘大学名誉教授
鷲野 正明氏

子曰く
のたまわ
朋有り
とむあ
遠方より来る
えんぽうきた
亦楽しからずや



令和5年度最優秀受賞作品

主催 多久市 / 多久市教育委員会 / 公益財団法人孔子の里

最優秀賞

夏夜弟に寄す 千葉県南房総市 在原隆裕

夏夜寄弟

在原隆裕

晚来涼味浪声中
滅燭開窓海月空
聞道武城炎暑酷
為君欲送故郷風

晩来の涼味浪声の中

燭を滅し窓を開けば海月空し

聞道武城炎暑酷しと

君が為に送らんと欲す故郷の風

優秀賞

冬日閑居

大分県津久見市 近藤俊彦

冬日閑居

近藤俊彦

幽林葉盡秀孤峰
庭上霜新入孟冬
翁媪襲衣爐畔坐
茗茶時煮夕陽春

幽林葉は尽きて孤峰秀で

庭上霜は新たに於て孟冬に入る

翁媪衣を襲ねて爐畔に坐し

茗茶時に煮れば夕陽春く

優秀賞

夜家書を読む

栃木県下野市 齋藤昌枝

夜讀家書

齋藤昌枝

初出家郷百日餘
遙看孤月夜窓虚
開封一笑且垂淚
問我平安他不書

初めて家郷を出て百日余

遙かに見る孤月夜窓虚し

開封一笑且つ涙を垂る

我に平安を問いて他書かず

入選

團欒即事

新潟県新潟市 渡辺敦

團欒即事

渡辺敦

布衣汗滴幾星霜
今夜爐邊談笑長
休道地偏人口減
血縁相伴老家郷

布衣汗は滴る幾星霜

今夜炉辺談笑長し

道うを休めよ地偏人口減すと

血縁相伴うて家郷に老ゆ

入選

遊子吟

東京都渋谷区 岡田讓

遊子吟

岡田讓

早歳辭親別故山
最欣家信到柴關
開封密密滿箋字
合眼分明慈母顏

早歳親を辭して故山に別れ

最も欣ぶ家信柴關に到るを

封を開けば密密たり滿箋の字

眼を合すれば分明なり慈母の顔

入選

秋日先考を懐う

山梨県都留市 高山一雄

秋日懷先考

高山一雄

先公去後過三秋
往日農耕南北疇
慈母健忘今尚問
荷鋤帶月已歸不

先公去りし後三秋を過ぐ

往日農耕南北の疇

慈母健忘今尚お問う

鋤を荷い月を帯びて已に帰るや不

奨励賞

拜歳作有り

佐賀県佐賀市 副島陽子

拜歳有作

副島陽子

元朝祈健賽神祠
麗日春裝瑞氣滋
孫子勞吾晴暖路
那邊鳥嘒步遲遲

元朝健を祈り神祠に賽す

麗日春裝瑞氣滋し

孫子吾を勞る晴暖の路

那邊鳥は嘒り歩すること遅々たり